

NEC京浜地区環境アニュアルレポート2026

報告対象期間：2025年4月1日～2026年3月31日

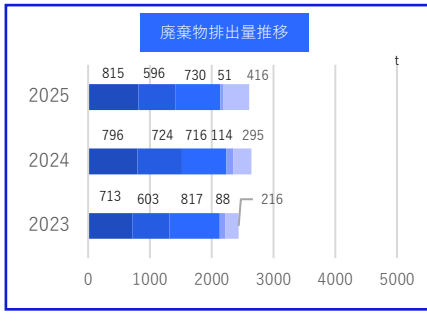
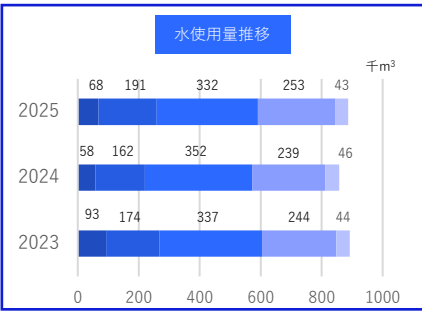
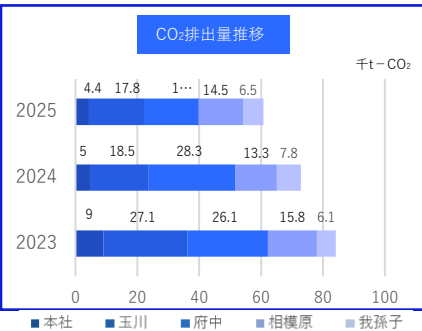
地区概要

	本社地区	玉川事業場	府中事業場	相模原事業場	我孫子事業場
●所在地	〒108-8001 東京都港区芝5-7-1NEC本社ビル	〒211-8666 神奈川県川崎市中原区下沼部1753	〒183-8501 東京都府中市日新町1-10	〒252-5298 神奈川県相模原市中央区下九沢1120	〒270-1198 千葉県我孫子市日の出1131
●設立年	1901年	1936年	1964年	1962年	1982年
●従業員数	約20,000名	約22,000名	約8,100名	約70名 (NECのみ)	約1,800名
●敷地面積	約21,280㎡ (本社ビル)	約175,500㎡	約217,700㎡	約138,900㎡	約314,500㎡
●主要事業	ITサービス事業 社会インフラ事業 その他（コホート等）	ITサービス事業 社会インフラ事業	パブリック事業 システムプラットフォーム事業	航空宇宙・防衛事業 デジタルプラットフォーム事業	ネットワーキング事業



2025年度環境データ

	本社地区	玉川事業場	府中事業場	相模原事業場	我孫子事業場
●エネルギー総使用量	191TJ	659TJ	659TJ	599TJ	144TJ
電気	82.8TJ	266.6TJ	274.9TJ	239.3TJ	110.0TJ
ガス	2.8TJ	84.5TJ	70.3TJ	40.8TJ	15.6TJ
燃料	0.0TJ	0.2TJ	0.0TJ	2.1TJ	0.5TJ
再生可能エネルギー	105.3TJ	307.9TJ	313.5TJ	316.9TJ	17.4TJ
●総水使用量	68千m ³	191千m ³	332千m ³	253千m ³	43千m ³
上水	68.3千m ³	191.0千m ³	0.4千m ³	37.7千m ³	26.6千m ³
工業用水	0.0千m ³	0.0千m ³	0.0千m ³	0.0千m ³	0.0千m ³
地下水	0.0千m ³	0.0千m ³	332.1千m ³	215.7千m ³	16.0千m ³
再利用水	1.7千m ³	0.0千m ³	0.0千m ³	0.0千m ³	0.0千m ³
●化学物質使用量 (法規制対象)	0.01t	0.06t	0.45t	4.0t	0.7t
●CO2総排出量 (Scope1+S2マーケット基準)	4.4千t-CO2	17.8千t-CO2	17.6千t-CO2	14.5千t-CO2	6.5千t-CO2
Scope1	0.1千t-CO2	3.9千t-CO2	3.2千t-CO2	2.0千t-CO2	0.8千t-CO2
Scope2マーケット基準	4.3千t-CO2	13.9千t-CO2	14.4千t-CO2	12.5千t-CO2	5.7千t-CO2
Scope2ロケーション基準	9.2千t-CO2	28.1千t-CO2	28.8千t-CO2	27.2千t-CO2	5.4千t-CO2
●総排水量	59千m ³	139千m ³	316千m ³	119千m ³	39千m ³
下水系	58.6千m ³	139.0千m ³	316.0千m ³	119.3千m ³	38.5千m ³
公共流域系	0.0千m ³	0.0千m ³	0.0千m ³	0.0千m ³	0.0千m ³
●廃棄物総排出量	815t	596t	730t	51t	416t
一般廃棄物	155.3t	153.2t	310.2t	15.0t	109.7t
産業廃棄物	660.2t	442.8t	418.7t	35.7t	305.0t
特別管理産業廃棄物	0.0t	0.0t	0.8t	0.0t	1.1t
●大気排出量					
NOx	0.00t	3.30t	1.09t	2.51t	0.65t
SOx	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t
VOC	0.00t	0.01t	0.06t	0.03t	0.05t
●リスク対応状況	京浜地区（5地区共） ・重大な環境事故・法令違反 0件				
●ISO14001	京浜地区（5地区共） ・ISO14001を認証取得しています [登録番号：JQA-E-90066]				



玉川事業場活動トピックス

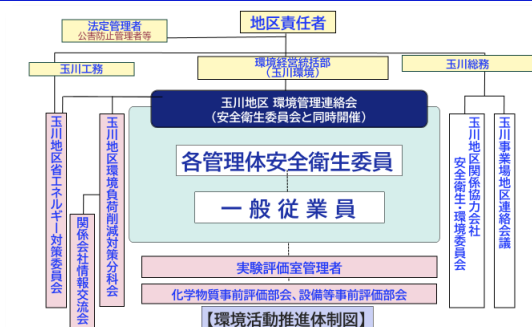
環境活動の推進

◆ 環境経営推進体制

環境活動を積極的、且つ確実にを行うために事業場責任者（地区責任者）の下、各事業部門から責任者を選出し、活動を展開しています。

また、従業員への情報展開を効率的に行えるよう、「地区安全衛生委員会」に環境を加え「安全衛生・環境管理」を一体化した推進体制で運用しています。

一方、省エネルギーや環境負荷の削減に向けて専門分科会を設定して活動しています。更に、事業場内関係会社との「環境情報交流会」などを通じて、コンプライアンスやリスク対応等を事業場全体で徹底しています。



◆ 2025年度の環境目標・実績

全社の活動方針「NECエコ・アクションプラン」と事業に係る環境負荷やそれらの環境影響評価結果、法及びその他要求事項、リスク及び機会等を踏まえ、年度毎に環境目標及び実行計画を策定し、活動を展開しています。2025年度は、全ての指標について目標を達成することができました。2026年度も引き続き、活動を推進してまいります。

主な目標と達成状況

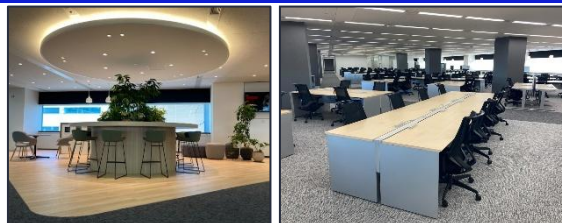
【評価の判定基準】 ○ : 達成率100%以上 △ : 達成率80%以上～100%未満 × : 達成率80%未満

指標	2025年度				2026年度
	目標項目	目標値	実績	評価	目標値
地球温暖化防止	エネルギー使用量（原油換算） フロア原単位 前年度比1%削減 （省エネ法準拠）	0.0727kL/m ²	0.0641kL/m ²	○	エネルギー使用量（原油換算） フロア原単位 5ヵ年平均1%削減 （省エネ法準拠）
廃棄物管理	廃棄物排出量 2018年度比4.8%削減	1,023t	596t	○	廃棄物排出量 2018年度比4.8%削減
法令順守	法令遵守を100%実施（届出、報告等）	100%	100% （遅延なし）	○	100%実施

2025年度活動ハイライト

◆ 照明LED化の推進

省エネ活動として2016年度から10ヵ年計画で推進してきた、事業場全域の照明LED化が2025年度で完了しました。10ヵ年の積み重ねによる電力削減量は約5,500MWh/年になります。今後も事業動向に合わせ、省エネ設備の導入・機器の最適化を図ってまいります。



◆ NEC Innovation Park (NEC イノベーション パーク) 竣工

玉川事業場に15年ぶりの自社ビル「Innovation Park」が竣工いたしました。環境負荷低減に配慮した設計となっており、ZEB Ready認証（建物全体で消費エネルギー50%以上削減）とCASBEE川崎（建築物環境配慮制度）で最高のSランクを取得しています。

具体的には、中央吹抜けによる自然採光・自然換気、自動調光照明、輻射空調などの導入で省エネを実現しています。また、多摩川流域で採取・育成した在来種の緑化を広範囲に採用し、地域の緑の拠点を狙っています。

今後も設備の最適運転や緑化推進など、継続的に環境配慮に取り組んでまいります。



NEC サプライチェーンサステナビリティ経営統括部 環境企画推進グループ

発行: 2026年9月

本紙およびその他の活動は、インターネットでご覧頂けます <https://ipn.nec.com/sustainability/ja/eco/index.html>
2025年度環境パフォーマンスデータ（CO₂、水、廃棄物）はJQAによる第三者保証により、透明性・信頼性を確保しています